

## 理想のブリッジを目指して

2023年7月10日

### 1. マッチポイント戦

公平性を重視したブリッジを実現します

①N-S,E-Wを参加者がお持ちのマスターポイントを元にシード化（平準化）いたします。

②全ペアと対戦します

③全ボードをプレーします

④楽しくペア戦ができる6～12テーブル/セクションとします

①～④を満たすハウエルムービングを選択いたします

2020年に組み込みハンドデータ作成機（約5,000ドル）を購入する必要が発生し、会員の皆様にご寄付をお願いいたしました。ご寄付のお礼に粗品（BENICE Spirit、クッション、トラベリング）とAセクションでプレーができる会員証を発行いたしました

Aセクション会員の方にはAセクションに優先してお座りいただきます 長年の親しい会員様同士がプレー



できるよう配慮いたします

A セクションと B セクションは2つの同じ組み込みハンドをプレーします。トラベリングデータはお互いに参考になります

1 2 テーブルと 2 セクションに分けた 6 テーブル合計

1 2 テーブルの期待マスターポイントの値は変わりません

なお、参加者数の成約でハウエルムービングが選べない場合でもシード化による N-S と E-W の平準化を行います。

複数セクション分けした場合もシード化による N-S と E-W の平準化を行います。

## 2 .IMP 戦

テスト期間も終了し、皆様のご協力により理想のチーム戦が開催できるようになりました。

良い方で構成されている我が **BENICE** の会員の方はともす

ると、チームの方にご迷惑をかけたくないのでチーム戦は  
ご遠慮しますとおっしゃる方が多く見かけます。結果はお  
互い様です、折角の機会を無駄にせず是非ご参加ください。  
今のままでは採算割れして継続が難しくなります。ご参加  
しやすいペア&イーブン（午前はペア戦を行い、その結果  
を元にチームを編成し午後はチーム戦）を行います。

公平性を重視したブリッジを実現します

①組み合わせを参加者がお持ちのマスターポイントを  
元にシード化（平準化）いたします。JCBL が提供し  
ている集計用のソフトを活用しホームページのエント  
リーデータから事前エントリーファイルを作成し、シ  
ード化した競技者データを作成します。

②参加チーム数に基づきマスターシートを選択します。

3～5 チーム ペア総当りのセッション

4～1 1 チーム SRR&ペア

5～5 1 奇数 チーム AWL

3～5 1 チーム ペア&イーブン



### 3 事務局運営

会員の皆さんと信頼関係を深めます

①JCBL クラス3のクローズドクラブでのディレクター要件を満たします JCBL はプレーイング・ディレクターを認めています

②ディレクター資格

特に資格は要求されませんがクラブディレクターを所有するものが対応いたします

今後メインディレクターはセクショナルディレクターの資格を取得し、レベルアップを図ります

③組み込みハンドデータの非公開

アシスタントディレクターには組み込みハンドデータは開示いたしません

メインディレクターは会員の皆様との信頼関係を

重要視し、当日の組み込みハンドデータは裁定が

必要な時のみ調べます JCBL もプレーイングディ

レクターを許可しています



会員の皆様と力を合わせて、素晴らしいクラブに  
してゆきますのでご協力をお願い申し上げます